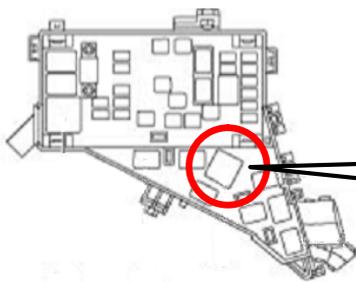


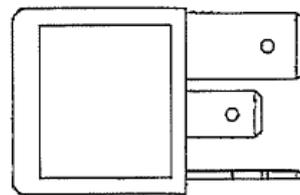
改善箇所説明図



メインヒューズボックス



2次エアポンプリレー



基準不適合発生箇所

排出ガス発散防止装置の2次エアポンプにおいて、当該ポンプを制御するリレー内の接点の押付け力が不適切なため、接点オン時にアーク放電が発生し、接点が溶着され電流が流れ続けることがある。そのため、当該ポンプのポンプモーターが常時回転となり、2次エア配管の内圧が上昇し警告灯が点灯、そのまま使用を続けると、ポンプが高温となり樹脂部品が溶損し異臭や煙が発生、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善内容

全車両、2次エアポンプのリレーを対策品に交換する。

識別

メインヒューズボックスの車両前方、中心側&上部に黄色ペイントを塗布する。

注:  は交換部品を示す。